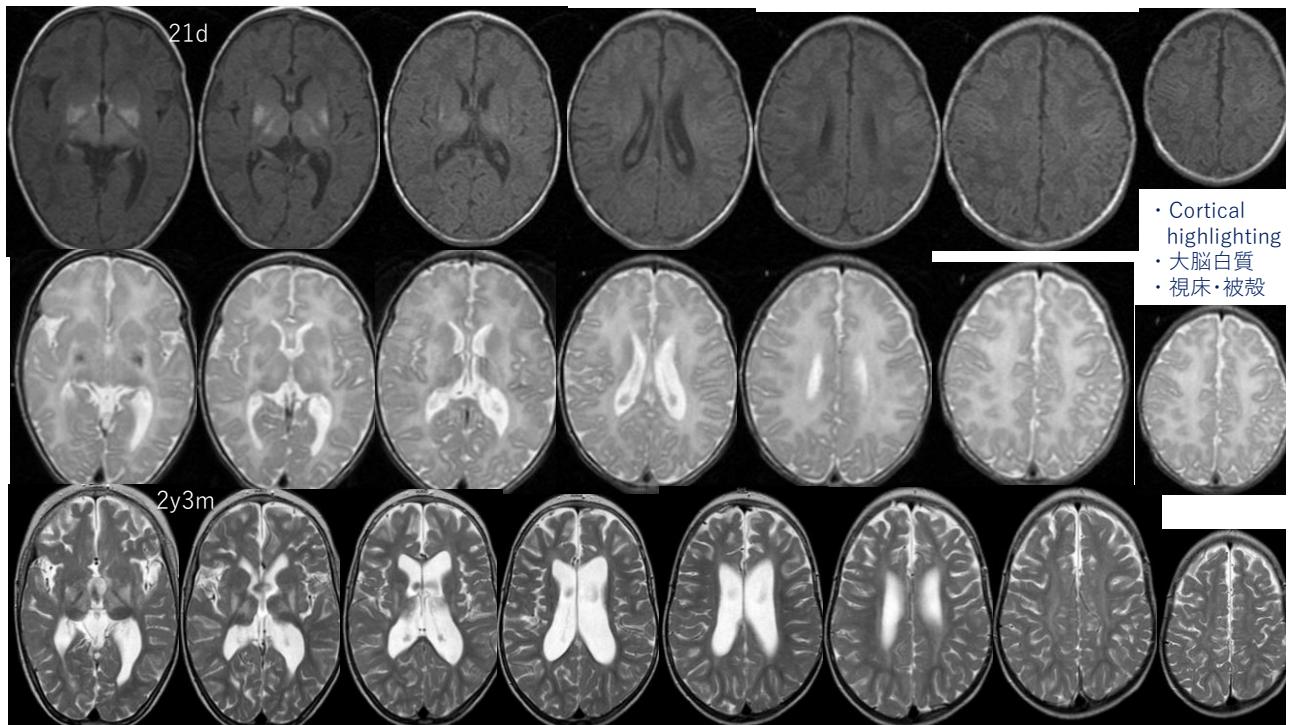


Total asphyxiaの運動障害

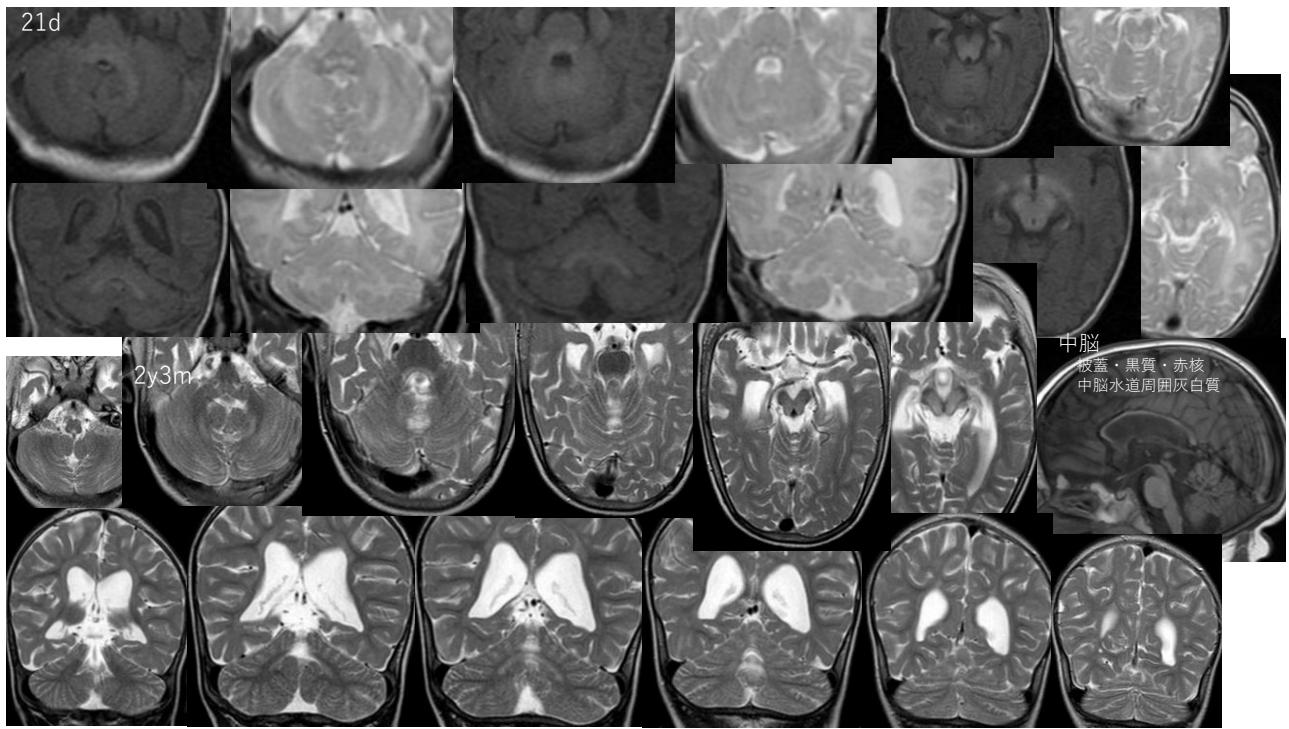


1

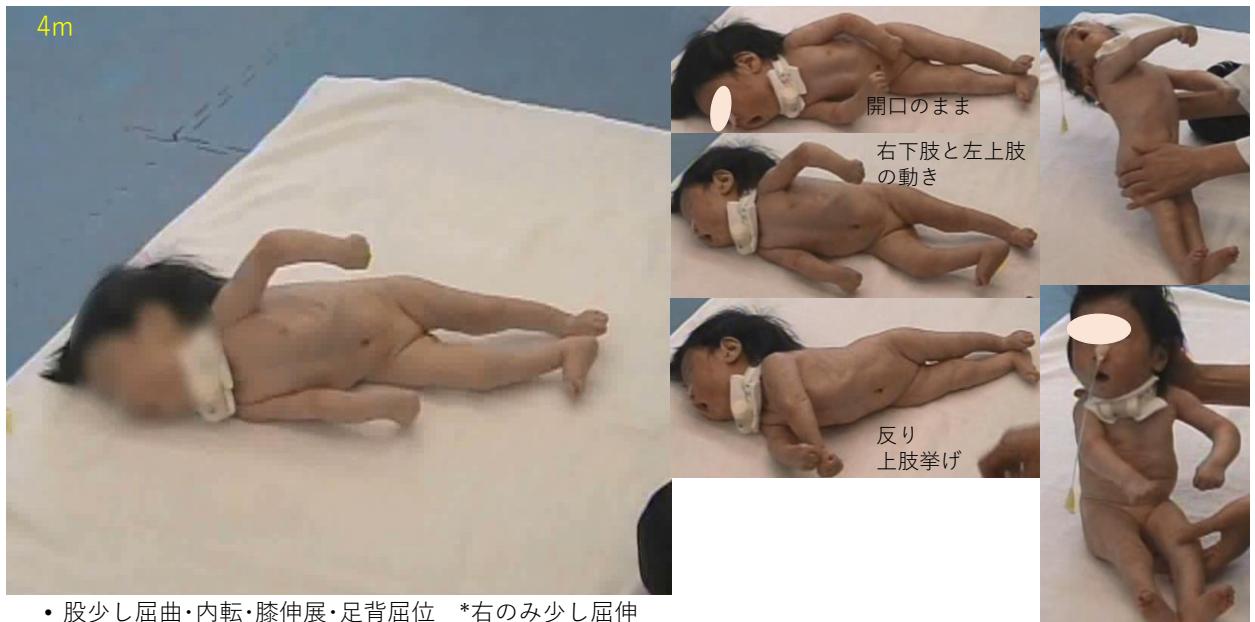


2

1



3



- ・股少し屈曲・内転・膝伸展・足背屈位 *右のみ少し屈伸
- ・肩さき前方・肩挙げ・肘半屈・手拳 *左のみ少し肩外転
- ・体幹の反りはあり
- ・目は合う

4

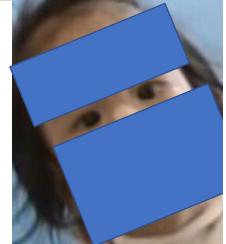


- ・股軽屈曲・内転・膝軽屈曲・足軽背屈で固まる。
- ・両股屈曲、両股膝少し屈曲、左肩少し外転・肘軽屈曲の動きあり
- ・頸体幹伸展で固まり、そこから反りあり
- ・開口で表情筋無動

- ・股内転で股膝伸展して固定
- ・肘伸展で上肢前下出しで固定

基底核・中脳病変による共収縮肢位固定

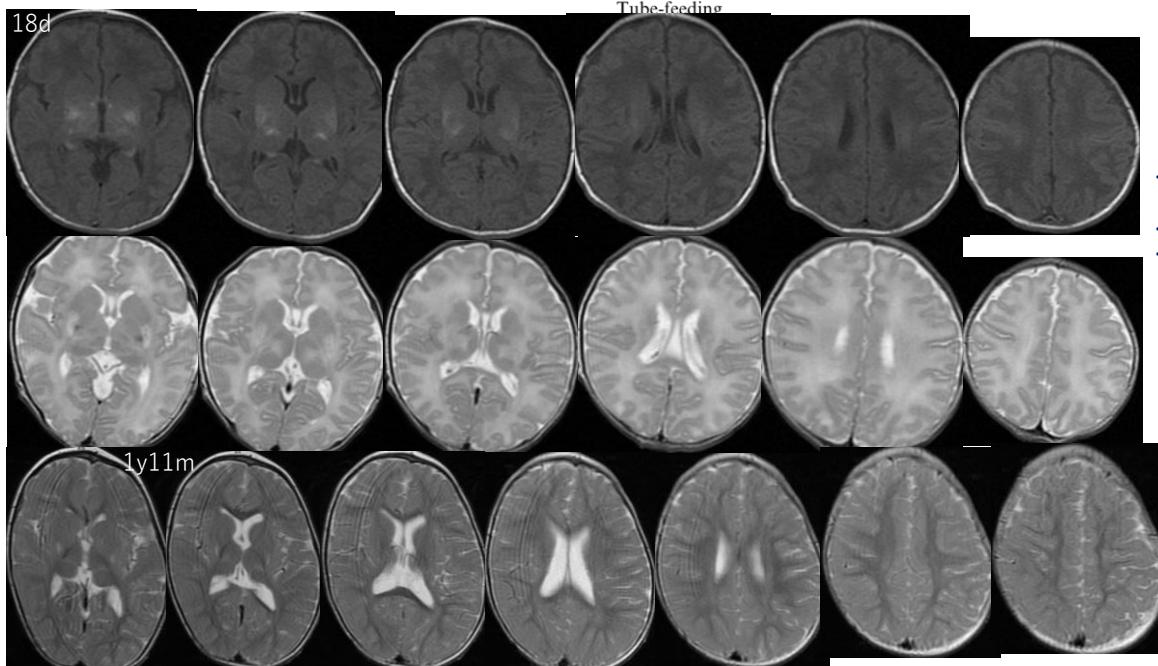
✓ 上肢下肢とも股伸展荷重制限の伸展常時筋収縮状態の肢位と同じ



5

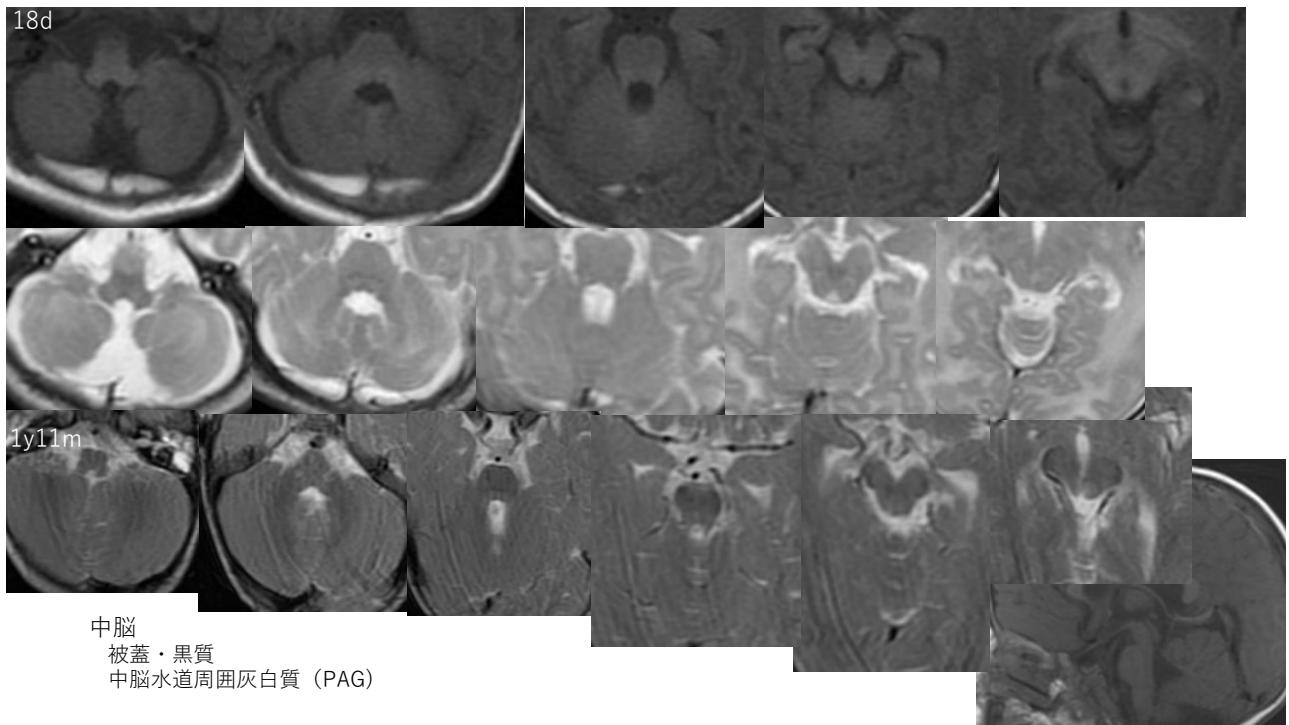
39 weeks 3 days, 2550 g, 8/9
Cardiopulmonary arrest at 16 h after birth

1 years 11 months
Almost immobile
Tube-feeding



- ・Cortical highlighting
- ・大脳白質
- ・視床・被殻

6



7



- ・股軽屈曲・内転・膝軽屈曲で固まる
*右股膝少し屈伸あり
- ・上肢は前下出しで固まる
*肘屈曲・肩外転は少し動く
- ・頸体幹伸展で固まり、そこから反りあり
- ・開口で表情筋無動

基底核・中脳病変による共収縮肢位固定

✓ 上肢下肢とも股伸展荷重制限の伸展常時筋収縮状態の肢位と同じ

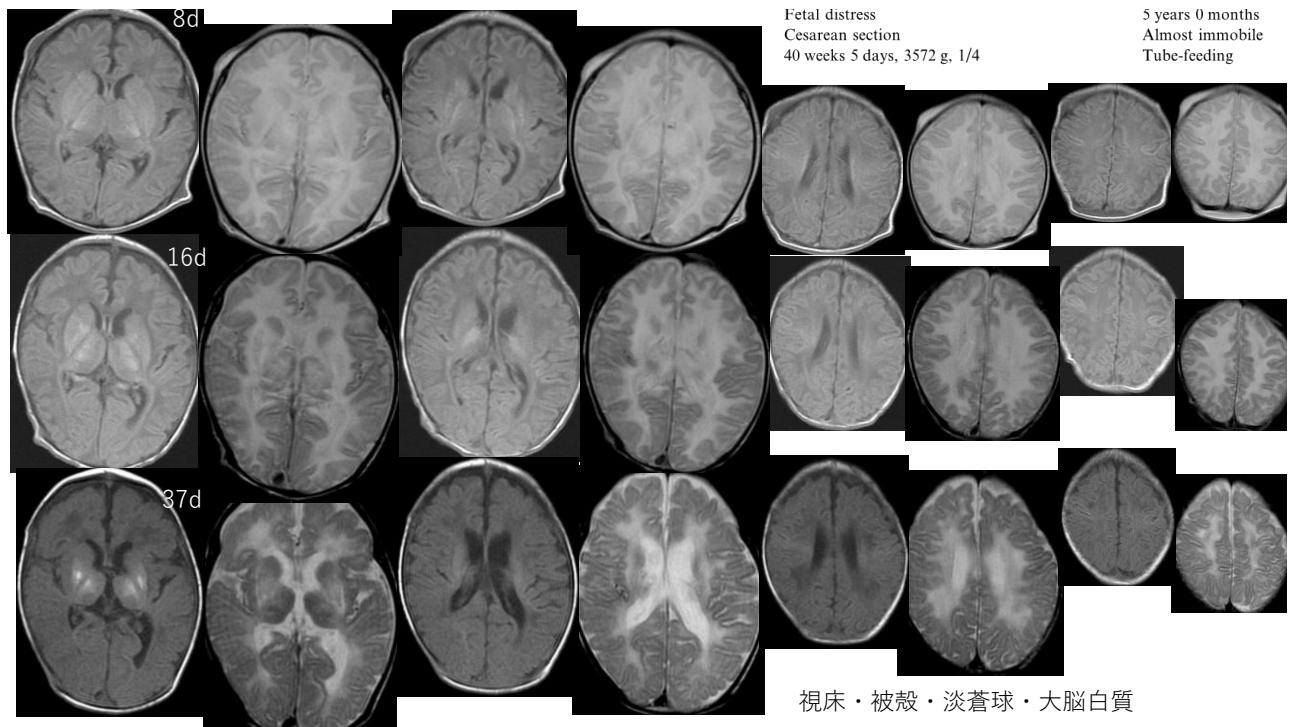
8



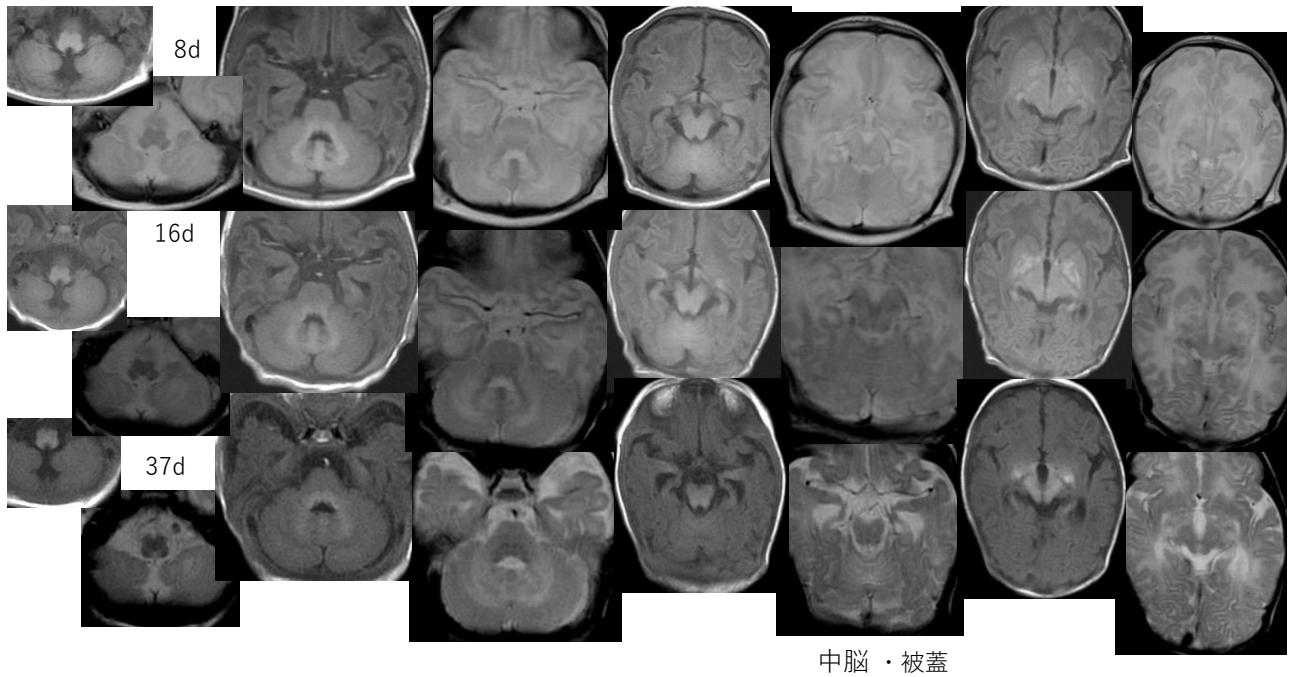
9



10



11



12



肩外転・肘屈曲で固まる
→上肢の少し側方・下方に出し固まる

13

Total asphyxiaの運動障害

- ・上下肢は固定位をとる *頸体幹は動く
- ・固定肢位は、股伸展荷重制限・伸展常時筋収縮状態に股屈曲過活動・屈曲常時筋収縮が重なったものとして理解できる
- ・固定位からの少し動きうる。それは共同運動と肩回旋運動にあたる
 - *共同運動は強い共収縮に由来し、分離運動制限にはあたらない
- ・顔面筋も無動となる

14